

しらすぎ通信

理念:「個の尊重」「安心と信頼」を大切に
質の高いサービス提供を目指します。

第 141 号

発行日:平成29年9月

発行:指定管理者

公益財団法人横浜市総合保健医療財団

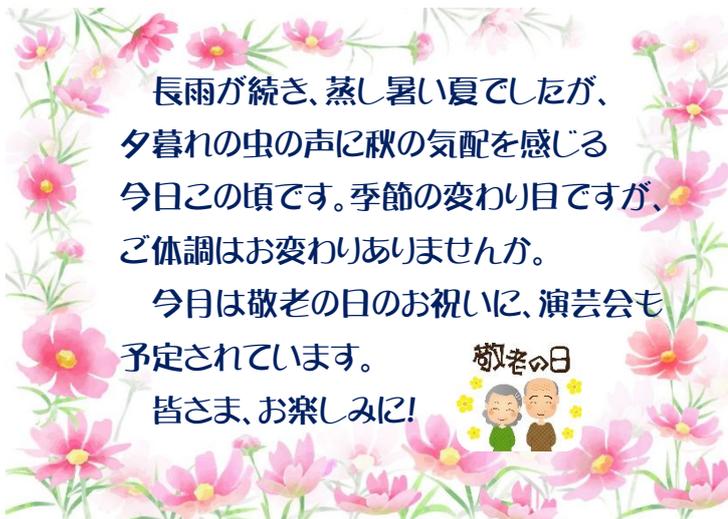
発行責任者:総合相談室長 佐藤幸司

〒222-0035

横浜市港北区鳥山町1735番地

電話 045(475)0103

FAX 045 (475)0101



長雨が続き、蒸し暑い夏でしたが、
夕暮れの虫の声に秋の気配を感じる
今日この頃です。季節の変わり目ですが、
ご体調はお変わりありませんか。

今日は敬老の日のお祝いに、演芸会も
予定されています。

皆さま、お楽しみに!

敬老の日



職員紹介リレー

9月に入り日中は朝夕過ごしやすい気候になって
まいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
一般棟で介護担当科長をしております三輪久美子
です。

今回私は7月26日から28日までの3日間、愛媛県
松山市で開催された全国介護老人保健施設大会
に参加させていただきました。この大会は全国から介護老人保健
施設で働く 4000 名を超える専門職が一堂に会し、日頃の取組み
や学びを発表し共有する場となっています。毎年全国様々な都市
で開催され、昨年は大阪、来年は埼玉で開催される予定になって
います。今回私も一般棟で行った介護の質向上を目指した取組み
をまとめ発表させていただきました。他施設の発表も興味深いもの
が多数あり、多くの施設が自施設のサービスを見直し改善の努力
をしていること、また医療や介護の有識者によるシンポジウムでは
在宅復帰支援や老健での看取りなど今後の老健施設のあり方につ
いての議論は大変参考になりました。

なにより今回一番の収穫は、市民公開講演で憧れの「櫻井
よしこさん」の講演を聴くことができたこと、郷土料理の「鯛めし」
「さつま汁」が堪能できたことです。これからもご利用者様、ご家族
様に喜んで頂けるサービス提供を目指し、精進して参ります。

宜しくお願い致します。



9(月) ハーモニカ 14:00~15:00 1階

体育の日 行事食

★きのこご飯 ★鮭の紅葉揚げ松風焼き ★果物

11(水) コーラスクラブ 14:00~15:00 2階

14(土) 文化祭 10:00~15:00
ご家族様もご一緒にどうぞ

18(水) ガーデニング 9:00~10:00 1階

20(金) 民謡の会 14:00~15:00 1階

21(土) 港北区ふれあい祭り 9:00~11:00
ご家族様もご一緒にどうぞ

23(月) ハーモニカ 14:00~15:00 2階

合唱会(声と歌) 14:00~15:00 1階

25(水) コーラスクラブ 14:00~15:00 1階

郷土食(和歌山県) 昼食

お楽しみ丼 ★梅風味の汁物

31(火) ハロウィン おやつ:かぼちゃプリン

横浜市介護老人保健施設研究大会

全国介護老人保健施設大会



山下科長と廣瀬
介護士の発表



三輪科長の発表

スイカ割り



趣味の会



「お暇なら来てよね♪」
「嬉しいなあ」と笑顔



長月だより



特集

車椅子の種類のお話です

リハビリテーションスタッフが教える

しらすぎ苑にはいろんな特徴の車椅子があり、状況やご状態に合ったものを選んで調整しています。今回はそのご紹介です。

リハビリテーション通信 vol.2

標準型には調整機能のあるものとないものがあり、調整できないものは主に移動用に使われます。肘掛けの高さや背や座面の張りなどが変更できる(セミ)モジュール型は使う方の姿勢などに応じての調整が可能です。リクライニング型とは背が約 180° 倒れるもので、最後まで倒すと寝た姿勢となります。ティルトリクライニング型は座った時の座面の角度を変えられ(ティルティング機構)、かつ背も倒せるものです。完全に寝た状態にはなりませんが、体圧分散や座位保持能力に優れています(圧が一点に集中しているとそこに痛みや場合によっては褥瘡がでやすくなります)。

写真左:標準型(左)、セミモジュール(右:中央はシートを外したもの)



写真右:リクライニング型(手前)、ティルトリクライニング型(奥)



標準型・モジュール型は座位姿勢が保てる方、リクライニング型・ティルトリクライニング型は保つことが難しい方を選ぶことが多いです。その他、背の低い方でも足漕ぎが出来るような低床型やモジュール型も数種類揃えています。電動タイプは当苑ではご用意がありません。

私たちはこうした車椅子の選択に加え、座クッションや腰背部のサポートによる調整なども行い、ご利用者さまがより快適に車椅子座位を保てるよう工夫しています。

長時間硬い椅子に腰かけているとお尻が痛くなるように、自力で体動できない方や姿勢を保つことが難しい方が調整されていない車椅子を使用すると痛みだけでなく、姿勢を崩し体の歪みを助長させ、その方が本来持っている能力を妨げかねません。

身体に合った車椅子はその方の活動性も高めてくれます！

車椅子について何かご質問がある際は、リハビリテーションスタッフまでお声掛けください。

この夏は長雨や突然の豪雨、気温の寒暖差に体が悲鳴をあげていましたね。秋は気温が低くなり湿気も落ちついてくるので過ごしやすい季節にはなりますが、ウイルスが元気になり、感染症にかかりやすくなります。体が夏モードを引きずって免疫力が弱まっているので油断せずに「うがい」「手洗い」を徹底してください。